

身近なお買物を通じて岩手・宮城・福島の子どもたちと熊本県を支援

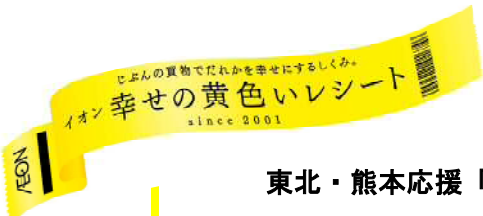
東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」

熊本県への寄付について

九州で事業を展開するイオングループ6社では、東日本大震災から6年、そして平成28年熊本地震から1年を迎えるのを前に、3月9日（木）から11日（土）の期間、くらしに身近なお小売業ならではの取り組みとして、九州地区の約340店舗で、岩手・宮城・福島の子どもたちと熊本県を応援する、東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しました。

「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」そして「チカラをひとつに！九州に笑顔を」というテーマのもと、期間中、お客さまから専用ボックスに投函いただいたレシート合計金額の1%、8,487,215円を4月18日（火）熊本県に寄付します。

イオンはこれからも、お客さまにご参加いただける小売業ならではの活動を通じて被災地域の復興、創生に向けてともに歩んでまいります。



東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」贈呈式

日 時：2017年4月18日（火） 16時～16時20分

場 所：熊本県庁5階 知事応接室

出席者：熊本県 副知事	小野 泰輔さま
熊本県商工観光労働部 部長	奥藺 惣幸さま
熊本県商工観光労働部 政策審議監	中川 誠さま
イオン九州(株) 代表取締役社長	柴田 祐司
マックスバリュ九州(株) 代表取締役社長	佐々木 勉
(株)レッドキャベツ 代表取締役社長	岩下 良

贈呈金額：8,487,215円

【ご参考】

■「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」について

イオンは2001年より、毎月11日の「イオン・デー」に、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しています。お客さまに、応援したいと思う地域のボランティア団体のボックスにレシートを投函していただき、そのレシート合計金額の1%相当の品物をイオンからボランティア団体に寄付するものです。2015年度までにのべ約24万2,600団体へ総額27億8,421万円を超える品物を贈っています。

2012年からは、東北復興支援活動の一環として3月のキャンペーン期間を3日間に拡大し、被災地の子どもたちを応援する活動に寄付しています。2016年度は、岩手・宮城・福島の子ども育英基金に総額約9,995万円を贈りました。2016年度までに同キャンペーンを通じて被災地に贈られた累計寄付金額は、7億2,600万円にのぼります。



平成28年熊本地震に関する支援としては、2016年5月29日（日）・30日（月）に熊本・大分復興支援「イオン黄色いレシートキャンペーン」を実施しました。同キャンペーンを通じて、地震災害からの復旧・復興のためにご活用いただくため、総額6,869万円を熊本県と大分県に贈呈しました。